

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日 令和 2 年 4 月 1 日

事務事業名 茨城県県西交通圏タクシー特定地域協議会参画事業
事業区分 新規/継続 単独/補助
担当 050401000294
政策体系 総合計画の施策名 0504 公共交通の充実
財務会計上の位置付け 一般会計 公共交通事業
事業期間 単年度繰返し (平成21年度~)

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)
タクシーが地域の公共交通としての機能を十分に発揮できるように、効果的かつ健全な業務運営に必要な地域計画を作成する。また、計画に基づきタクシー事業の現状把握・分析を行うとともに、定められた目標の達成状況について評価を行う。
②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
協議会・検討会への参加。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移
①手段 (担当者の活動内容) ④活動指標 (活動量を表す指標)
協議会・検討会への参加。 回 30年度(実績) 1.00 01年度(実績) 1.00 02年度(計画) 1.00 03年度(目標) 1.00 04年度(目標) 1.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか) ⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)
県西地域(市内)のタクシー事業者 社 30年度(実績) 2.00 01年度(実績) 2.00 02年度(計画) 2.00 03年度(目標) 2.00 04年度(目標) 2.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか) ⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)
タクシーが地域の公共交通としての役割を担う。 件 30年度(実績) 9.00 01年度(実績) 9.00 02年度(計画) 9.00 03年度(目標) 9.00 04年度(目標) 9.00

(3) 投入量 (事業費) の推移
事業費の内訳: 国庫支出金 千円 0, 県支出金 千円 0, 地方債 千円 0, 使用料・手数料 千円 0, その他 千円 0, 一般財源 千円 0, 事業費計 (A) 千円 0, 正規職員従事人数 人 1.00人

01年度事業費実績 (千円) | 02年度事業費 予算 (千円)
合計 0 | 合計 0

事務事業名	茨城県西交通圏タクシー特定地域協議会参画事業	事務事業No.	50401000294	所属課	企画課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 平成21年10月「特定地域及び準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法」の施行により、特定地域の指定を受け、茨城県西交通圏タクシー特定地域協議会が設置された。平成26年1月に一部改正法が成立・施行され、準特定地域に変更された。茨城県西交通圏のタクシー事業の適正化及び活性化を推進することにより、タクシーが地域公共交通としての機能を十分に発揮できるようにするために必要となる準特定地域計画の策定・実施を目的としている。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 路線バスの廃止などに伴い、地域公共交通としてタクシーが果たす役割を認識するようになった。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 公共交通の維持・確保は重要な政策の柱でもあり、結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 公共交通に関わる取り組みであり、妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 業界を取り巻く状況は年々厳しくなっており、難しい状況である。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 タクシー事業者と行政、利用者が協議できる場なくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 代わる組織・協議会はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費は発生していない。最低限の職員で最低限の対応をしていることから、削減は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 多くの市民に関係する公共交通に係る事務であることから、公正・公平である

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	協議会が開催された。																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○	×			×	×	×
成果	向上 維持 低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
			○	×																	
		×	×	×																	
		(6) 事務事業優先度評価結果																			
		成果優先度評価結果	◎																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>